

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび HIV-1RNA 定量におきまして、現試薬販売中止により改良新試薬へ変更させていただきたく、ご案内いたします。
何卒ご了承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■実施日 平成 23 年 10 月 3 日（月）ご依頼分より

■ 変更項目

検査 項目	● HIV-1RNA 定量
	● HIV スクリーニング（HIV 抗原・抗体、HIV-1RNA 定量）

● HIV-1 RNA 定量 (項目コード No.6219 0)

● HIV スクリーニング (項目コード No.6139 7)

HIV スクリーニングの変更内容は、H I V-1 RNA 定量のみです。今回 HIV 抗原・抗体に変更はございません。

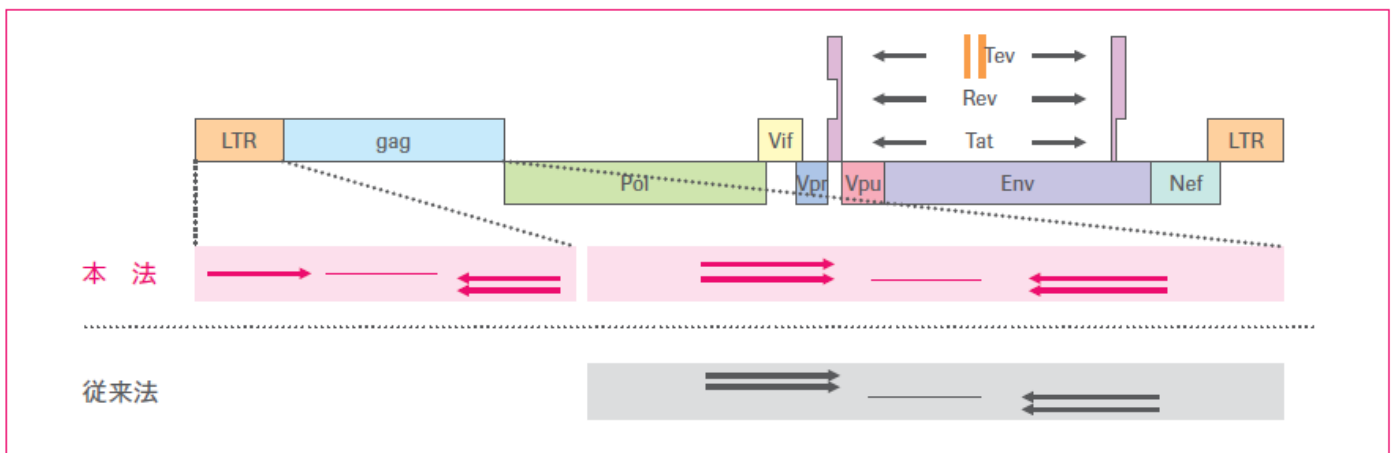
本項目におきまして、現試薬販売中止に伴い、改良新試薬に変更させていただきます。試薬供給会社によりますと、新試薬は低反応性の問題を解決するため、次の点において改良されております。

変異による低反応性ウイルスに対応するため、標的領域には、従来の gag 領域に加え LTR 領域を採用しています。(参考資料参照) これにより検出可能なサブタイプが、従来のグループ M (A-H) のみから、グループ O まで拡大されました。

また、最小検出感度が 40 コピー/mL から、20 コピー/mL へ高感度になりました。

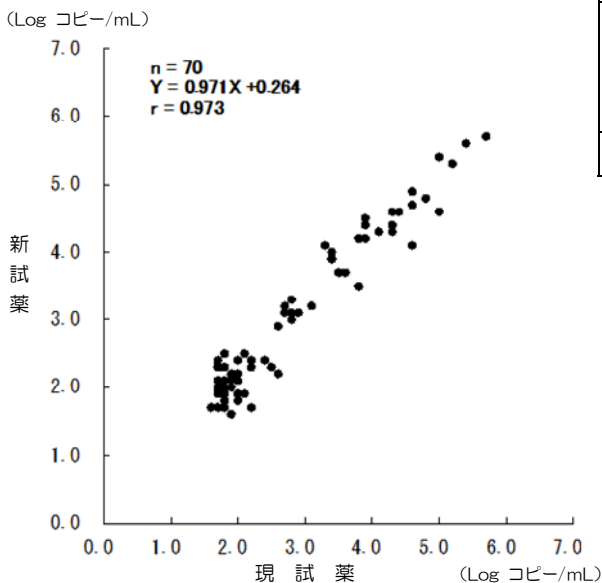
なお、新試薬の測定材料は血漿のみとなります。

▼参考資料



メーカー資料より

▼現試薬と新試薬の比較



	新試薬	現試薬
標的領域	gag、LTR	gag
検出可能なグループ / サブタイプ	グループ M (A-H)、グループ O	グループ M (A-H)
最小検出感度	20 コピー/mL	40 コピー/mL

注) 実際のご報告単位は「コピー/mL」です。

今回の変更による総合検査案内記載の項目要項は変更ありません。